

## 未活用の公開空地や公園を光で彩る1日イベント開催 12月8日夜、松戸駅東口にてアーティスト・大成哲雄の企画による参加型イベント「101人ライトドローイング」を開催。懐中電灯など持参の参加者を募集中です。

千葉・松戸駅前にて、周辺地域のまちづくり事業に取り組む「松戸まちづくり会議(代表幹事:稲葉八朗(本町自治会会長)、以下「松会」)」は「暮らしの芸術都市 -松戸アートラインプロジェクト 2012-」内の企画として、2012年12月8日(土)夜に「101人ライトドローイング」を開催します。これは松戸駅東口の中央公園と公開空地を会場に、子どもから大人までが懐中電灯を使い暗闇に光の絵を描く参加型イベントです。本イベントは松会の主催により行われ、松会内に設置された東口グループ(リーダー:松丸邦夫(一丁目向山下自治会))が運営を、また大成哲雄(アーティスト・聖徳大学准教授)が企画等を担っています。

会場となる中央公園は松戸駅至近にありながら高層マンションの裏に隠れており、直近では市民プールが閉鎖されるなどもあり利用度合いには不足があります。さらにもう1つの会場であるマンション内の公開空地は駅からデッキ直結でありながら、ユニクロ店舗の移転後は人通りが減ってしまうなど、せつかくの空地が死蔵されている状況にあります。今回、このような状況を踏まえ、地元にあたる一丁目向山下自治会および松戸東口商店会、さらには公開空地を所有・管理するライオンズステーションタワーの管理組合様などの協力を得て、地域の魅力再発見に繋がるアートイベント企画を実現することになりました。

ライトドローイングはカメラを長時間露出させ、その前で懐中電灯などの光を動かすことで、まるで空中に光で絵を描いたかのような幻想的な写真を撮影する手法です。大成哲雄はこれまでに、子どもにライトを持たせてのライトドローイング制作などを試行しており、今回は広い会場を利用して子どもから大人、人間から動物までを巻き込んだ大人数の参加型イベントに挑戦することになります。101人を目指して参加者を募り、各自自分の懐中電灯やペンライトをご持参いただき、全員が協力しあいながらライトドローイング作品を制作します。普段はアートとの接点のない方々にとっても、身体を動かしながら気軽にアートを楽しむことができ、またまちづくり的な観点からも公園や公開空地の活性化につながることを期待しています。

### ■「101人ライトドローイング」概要

日時	: 2012年12月8日(土) 18時~19時30分(受付17時30分開始)
会場	: 松戸中央公園 / 公開空地(ライオンズステーションタワー松戸2F)
集合場所	: 松戸中央公園テニスコート横
参加費	: 無料
参加者	: 101人(予定) ※当日集合場所にご来場いただきます
参加アーティスト	: 大成哲雄
主催	: 松戸まちづくり会議
協力	: 一丁目向山下自治会、松戸東口商店会、ライオンズステーションタワー松戸管理組合

### ■参加アーティスト

#### 大成哲雄(アーティスト・聖徳大学准教授)

「棚田弁当」大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ(2006)

「上鰯池名画館」大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ(2009、2012)

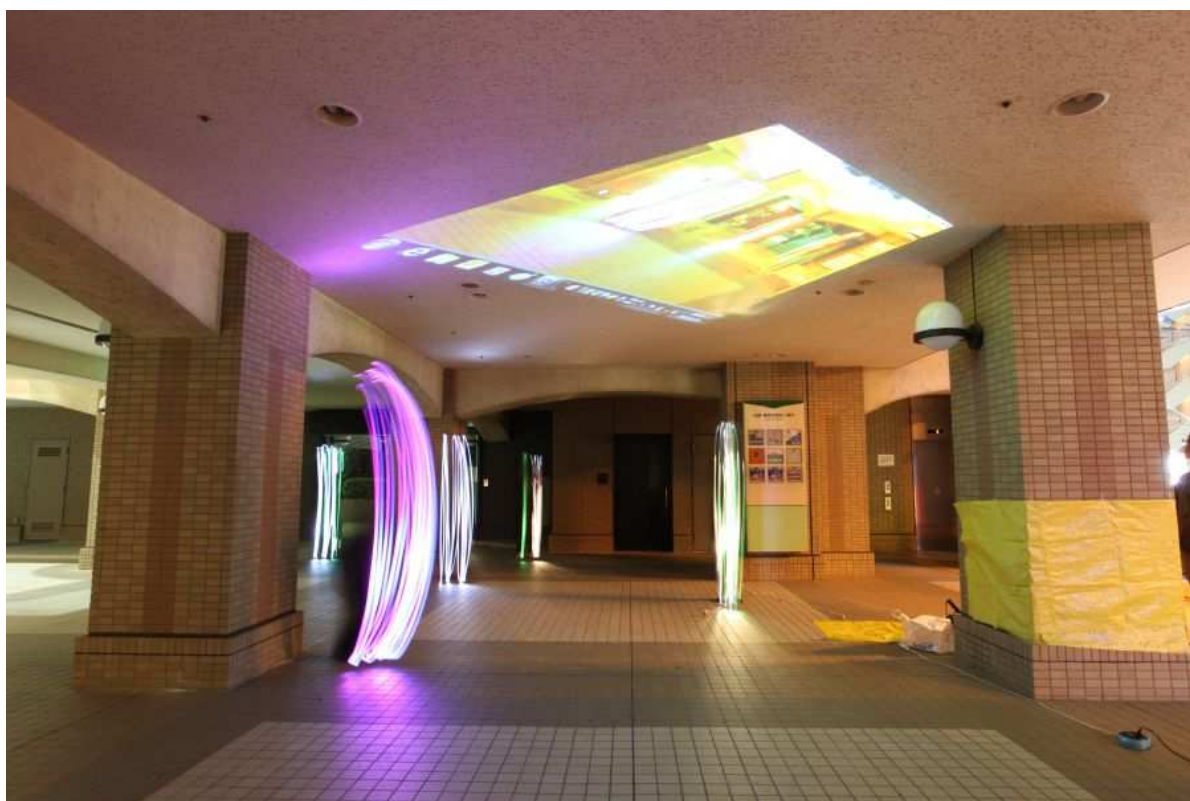
「お米屋さんプロジェクト」松戸アートラインプロジェクト(2010)

「松戸百鬼夜行」松戸アートラインプロジェクト(2011)

## ■ライトドローイングのイメージ



スタッフによる実験時に撮影したライトドローイング。薄暗く照明を落とした公開空地に、カラフルな「I love (ハートマーク) MATSUDO」の文字が光で浮かび上がっている。



同じく実験時、ライトを上下に素早く動かすことで、柱のように見える光の束を出現させたライトドローイング。プロジェクターを使用し、公開空地の天井にリアルタイムでその様子を投影している。

## <松戸まちづくり会議 / 松戸アートラインプロジェクト について>



松戸アートラインプロジェクト <http://matsudo-artline.com/>

松戸まちづくり会議 <http://www.facebook.com/matsudomachizukuri>

松戸まちづくり会議(代表幹事:稲葉八朗(本町自治会会長)、副代表幹事:鈴木征男(平潟自治会会長))は本年5月に結成された団体です。松戸駅前に位置する11町会および町会連合会から町会長が参画し、事務局を松戸市および株式会社まちづくりクリエイティブ(代表取締役:寺井元一)が務め、対象地域におけるまちづくり活動を推進しています。本年は、2010年より開始された松戸市事業「松戸アートラインプロジェクト」の2012年度の運営母体として活動し、「暮らしの芸術都市 -松戸アートラインプロジェクト2012-」を開催します。

また下部組織として、地域課題ごとに複数のグループを形成しており、「壁画」「西口公園」「防犯」「江戸川」などのグループがすでに活動しています。各町会の関係者、これまで町会活動に参加の薄かったマンション住民層、地域に関わりを持つ芸術家、これまでのアートライン参画ボランティアなどが参加しています。これらのグループが主体となり、住民主導で各種のイベント企画等を実現していきます。

## <株式会社まちづくりクリエイティブ について>



まちづくりクリエイティブ <http://www.machizu-creative.com/>

MAD City プロジェクト <http://madcity.jp/>

株式会社まちづくりクリエイティブは、「脱東京」をコンセプトに都心に暮らすクリエイターやアーティストを誘致し、地方都市のエリア価値向上を図る、まちづくり会社です。シティプロモーションのイベント企画運営、クリエイター向けの特異な不動産サービスのほか、新旧住民のコミュニティデザイン事業に取り組み、ソフト面による創造的な地域活性を実現してまいります。現在は千葉県・松戸駅周辺を「MAD City」とブランディングし活性化を図る、「MAD City プロジェクト」を推進しています。

====このプレスリリースに関するお問い合わせ先====  
松戸まちづくり会議事務局(株まちづくりクリエイティブ内) 担当:庄子(しょうじ) / 寺井(てらい)

TEL:047-710-5861 FAX:047-413-7542 E-mail: [info@matsudo-artline.com](mailto:info@matsudo-artline.com)

====カラー写真データ等は上記にお申し付けください====